



社船「博祐丸」

- 本社所在地：東京都中央区新川1丁目17-18
- 事業概要：主に鋼材、鉄鋼原料等の輸送、保管など物流サービス
- 常時使用する従業員：51名（2026年1月時点）
- 現在の売上高：22億円（2026年1月期）
- 法人番号：3010001043028
- Web： <https://kezuka-unyu.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
毛塚 隆介

脱炭素社会に対応した内航海運の基盤強化と持続的成長を目指す

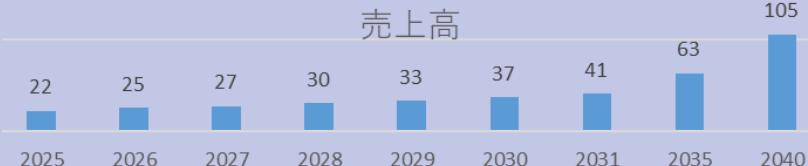
毛塚運輸は鋼材輸送を中心とする内航海運事業を通じ、日本の産業基盤を支える物流の一翼を担ってまいりました。現在の売上規模は約22億円。私たちは安定した取引基盤と安全運航を継続し着実な成長を重ねてまいりましたが、事業基盤の強化と持続的成長を目指し、売上高100億円に向けた挑戦を宣言いたします。

世界的に脱炭素社会への移行が進む中、重量物輸送において環境負荷の低い海上輸送の役割は一層高まっています。当社はこの社会的要請に応え、事業基盤の強化を目的として新造船導入を進め、輸送効率と燃費性能の向上を図り、加えて安全確保や設備更新など従業員が働きやすい就業環境を構築して、中長期的な成長を実現してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2040年の売上高100億に向け、船隊拡充による基盤強化と輸送効率の向上を進め、年率13%程度の成長を目指します。



課題

- ・人材（船員、運転手、経営幹部、管理職など）の確保と育成
- ・新造船導入や備船確保による輸送能力の向上
- ・多様化する顧客ニーズに対応するための営業組織、基盤の整備
- ・環境対応と輸送効率の向上、規模拡大による安全対策の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新造船の導入により輸送能力の拡大を図る。新造船は燃費及び輸送効率の向上が期待でき、安定輸送と収益力強化を実現する。
- ・脱炭素社会への進展に伴い、より環境負荷の低い海上輸送への転換が進んでいる。陸上から海上へのモーダルシフト転換需要を取り込み、輸送量拡大を図る。
- ・運航管理体制の高度化による生産性向上を進めるとともに、人材の確保・育成や就業環境の改善に取り組み、輸送効率を高めて事業拡大を実現する。

実施体制

- ・社長を中心とした全社的な体制で各施策を実行します。新造船導入による輸送能力の強化については、経営陣の意思決定のもと計画的に設備投資を進めるとともに、運航管理部門が中心となり安全運航の確保と配船体制の効率化を進めます。
- ・輸送需要拡大への対応には、営業部門が取引先との関係強化および新規需要の獲得を進め、輸送量の確保を図ります。
- ・管理部門による人材の確保・育成および就業環境の改善に取り組み、持続可能な運航体制の構築を進めていきます。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです